

投与年齢チェックDB（拡大版）

大分類

医療機関システム

調剤薬局システム

中分類

薬物療法支援

概要

厚労省のガイドライン、Beers基準*に掲載の情報を搭載し、小児・高齢者への医療用医薬品投与チェックを可能とするデータ

特徴

高齢者のポリファーマシー対策に

常に最新のガイドラインに準拠

エビデンスの質、推奨度を搭載

* 厚労省:厚生労働省「高齢者の医薬品適正使用の指針」（総論編および各論編）
Beers基準: 米国「Beers基準2019改訂」

投与年齢チェックDB（拡大版）

ご利用場面

医療機関システムにて

- 入院時のポリファーマシー解消の推進
- 小児・高齢の患者さんに処方可能かチェック

調剤薬局システムにて

- 患者さんの重複投薬解消の提案
- 小児・高齢の患者さんに投薬可能かチェック
- 疑義照会・服薬指導時の参照

投与年齢チェックDB（拡大版）

入院時の持参薬チェックの表示例

持参薬	
リスパダール錠	
プルゼニド錠	

患者情報	
年齢	80歳
性別	男

チェック結果の表示例



Beers基準

65歳以上のせん妄患者に対し使用を避ける。
※せん妄を誘発、悪化させる可能性 …(以下略)
推奨：強 エビデンスのレベル：中
リスパダール錠1mg

日本老年医学会

75歳以上の認知症患者に対し必要最小限の使用に留める。
※錐体外路症状、認知機能低下、…(以下略)
推奨：強 エビデンスのレベル：中
リスパダール錠1mg

厚生労働省

75歳以上の高齢者への使用は頓用に留める。
※長期連用により耐性が生じて難治性便秘に発展することがある …(以下略)
プルゼニド錠12mg